

【様式 02】高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	24202
----------	-------

1. 開設大学	広島文教大学	開催方法 (キャンパス・施設)	☒ 対面 (本学) ☐ オンライン (同時・録画)			
2. 科 目 名	日本とイギリス、公民の授業はどう違う? 「シティズンシップ」を体験!					
	学問分野	番 号	14	名 称	教育学	
3. 担当教員	西村 豊					
4. 開講期間 (曜日)	令和 7 年 7 月 30 日 (水) ~ 令和 7 年 7 月 30 日 (水)					
開講時間	10 時 00 分 ~ 14 時 30 分 (50 分 × 4 回)					
個別開講日	1 回目 /	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
5. 募集定員	60 人 (受入学年: 1 年・2 年・3 年)					
6. 科目内容・ 授業計画	〈講座内容〉 イギリスでは、2002 年から中学校・高等学校で「シティズンシップ」が教科として導入されました。この教科は、社会に積極的に参加し、責任と良識を持つ市民を育てることを目的としており、日本の公民科に相当します。本講座では、イギリスの「シティズンシップ」の授業を実際に体験し、日本の教育との違いを学びます。 授業では、2008 年出版の『This is Citizenship 2』(HODDER EDUCATION) (Year8, 12 歳~13 歳対象) をテキストとしますが、日本語に訳したプリントを利用します。また、授業は高校教員の経験がある担当者がすべて日本語で行いますので英語が苦手な人でも安心して受講してください。 〈講座計画〉 10:00~10:10 本講座では何を、どのように学ぶのか? ・ 講座の目的・流れを説明 10:10~10:50 イギリスにおける「シティズンシップ」導入の背景は何か? ・ イギリスで「シティズンシップ」が必要になった理由について考える 11:00~11:50 「シティズンシップ」の授業を体験しよう! テーマ: 「若い犯罪者が捕まったらどうなるの?」 ・ 罪を犯した未成年に対する対応を考える 昼休憩 (11:50~12:40) 12:40~13:30 「シティズンシップ」の授業を体験しよう! テーマ: 「報道の自由」 ・ 言論の自由と社会の責任について考える 13:40~14:30 「シティズンシップ」と日本の公民科とはどう違う? ・ イギリスとの比較を通して日本の教育について考える					
7. 受 講 料						
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件 ※1 あり・ない	① 最少開講人数 (5 人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日: 6 月末まで					
その他特記事項	受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など					
開設大学への交通手段	https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。